



11. 研究発表（平成21年度の研究成果）

〔雑誌論文〕 計（ 2 ）件    うち査読付論文 計（ 2 ）件

著者名	論文標題			
K. Sasagawa and M. Tsuchiya	Lithium Niobate Disk Sensor Using Photonic Heterodyning			
雑誌名	査読の有無	巻	発行年	最初と最後の頁
<i>Appl. Phys. Express</i>	有	2	2009	82201

著者名	論文標題			
K. Sasagawa, A. Kanno and M. Tsuchiya	Real-time digital signal processing for live electro-optic imaging			
雑誌名	査読の有無	巻	発行年	最初と最後の頁
<i>Opt. Express</i>	有	17	2009	15641-15651

著者名	論文標題			
雑誌名	査読の有無	巻	発行年	最初と最後の頁

〔学会発表〕 計（ 4 ）件    うち招待講演 計（ 0 ）件

発表者名	発表標題		
笹川 清隆, 藤原 正英, 野田 俊彦, 徳田 崇, 太田 淳	第二高調波発生による4通倍光2トーン信号生成		
学会等名	発表年月日	発表場所	
応用物理学会	2009/9	富山大学	

発表者名	発表標題		
藤原 正英, 野田 俊彦, 笹川 清隆, 徳田 崇, 太田 淳	CMOSイメージセンサによる高感度電界イメージング		
学会等名	発表年月日	発表場所	
日本光学会情報フォトリクスセンシンググループ秋合宿	2009/9	ウッディパル余呉（滋賀県）	

発表者名	発表標題		
Kiyotaka Sasagawa, Masahide Fujiwara, Toshihiko Noda, Takashi Tokuda, Jun Ohta	Quadruple Frequency Photonic Signal Generation by Optical Frequency Doubling		
学会等名	発表年月日	発表場所	
OSA Annual Meeting 2009	2009/10	San Jose, CA, USA	

発表者名	発表標題		
藤原 正英, 笹川 清隆, 徳田 崇, 太田 淳	電界イメージングの高感度化に向けたCMOSイメージセンサの設計		
学会等名	発表年月日	発表場所	
Optic & Photonics Japan 2009	2009/11	朱鷺メッセ（新潟県）	

〔図書〕 計（ 0 ）件

著者名	出版社		
書名	発行年	総ページ数	

12. 研究成果による産業財産権の出願・取得状況

〔出 願〕 計（ 0 ）件

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	出願年月日	国内・外国の別

〔取 得〕 計（ 0 ）件

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	取得年月日	国内・外国の別

13. 備考

※ 研究者又は所属研究機関が作成した研究内容又は研究成果に関するw e b ページがある場合は、U R Lを記載すること。

--